



平成23年度完成優良工事等(事務所長表彰)選定結果と表彰式  
災害支援功労者感謝状贈呈式 の開催について

優良工事等の表彰は、北陸地方整備局所管の工事等に関し、その施工及び成果が特に優秀であって、他の模範となるものを選定し、表彰することにより、建設技術の向上と建設事業の推進に役立てることを目的としています。

つきましては、平成23年度完成優良工事等事務所長表彰式を下記のとおり実施しますのでお知らせ致します。

また、併せて被災地域の復旧に向け、過酷な環境のなかで、迅速に対応された企業への事務所長感謝状贈呈式も行います。

日 時 : 平成24年7月31日(火) 11時00分～12時00分

場 所 : 千曲川河川事務所大会議室

長野市鶴賀字峰村74番地

TEL 026-227-7611

問い合わせ先

国土交通省北陸地方整備局千曲川河川事務所

副所長(技術) 大井 孝輝

品質確保課長 中川 毅志

電話026-227-7611

<http://www.hrr.mlit.go.jp/chikuma/>

## 平成23年度完成優良工事等選定結果

### 優良建設技術者【委託業務】（局長表彰）

| 技術者名             | 受注者名                 | 業務名            |
|------------------|----------------------|----------------|
| 平生 昭二<br>(管理技術者) | 株式会社 建設技術研究所<br>北陸支社 | 犀川事業実施計画調査検討業務 |

### 優良工事（事務所長表彰）

| 受注者名       | 工事名         |
|------------|-------------|
| 株式会社 守谷商会  | 明科築堤護岸その1工事 |
| 川中島建設 株式会社 | 丹波島護岸補修工事   |

### 優良建設技術者【工事】（事務所長表彰）

| 技術者名  | 受注者名      | 工事名         |
|-------|-----------|-------------|
| 宮入 文夫 | 株式会社 守谷商会 | 明科築堤護岸その1工事 |

### 優良工事における下請負者表彰（事務所長表彰）

| 下請負者名     | 専門工事業    | 工事名（元請負者）   |
|-----------|----------|-------------|
| 株式会社 鷺澤建設 | とび・土木工事業 | 明科築堤護岸その1工事 |

### 優良工事における下請負者の専任技術者（事務所長表彰）

| 技術者名（会社名）            | 専門工事業    | 工事名（元請負者）   |
|----------------------|----------|-------------|
| 永井 英樹<br>(株式会社 鷺澤建設) | とび・土木工事業 | 明科築堤護岸その1工事 |

災害支援功労者事務所長感謝状贈呈企業



| 企業名      | 感謝状贈呈対象の災害        |
|----------|-------------------|
| 川中島建設(株) | H 2 3 . 7 新潟・福島豪雨 |
| (株)北條組   | 板倉区国川地すべり災害       |

平成23年度完成 優良工事 [事務所長表彰]

|      |  |      |                            |
|------|--|------|----------------------------|
| 受注者  | 株式会社守谷商会   | 事務所名 | 千曲川河川事務所                   |
|      | 代表取締役 伊藤 隆三  | 工期   | 平成23年3月 8日<br>～ 平成24年3月31日 |
|      | 長野県長野市南千歳町878番地  | 請負金額 | 306.600千円                  |
| 工事名  | 明科築堤護岸その1工事  | 工事場所 | 長野県安曇野市明科中川手地先             |
| 工事内容 | ★護岸延長 L=180m<br>・築堤盛土量 V=15,200m <sup>3</sup> ・大型谷積ブロック張 A=1,463m <sup>2</sup><br>・自然石六角ブロック張 A=2,194m <sup>2</sup> ・巨石水制工 N=4基  |      |                            |
| 選定理由 | <p>本工事は、背後地で地域住民・養殖池が井戸水を利用していることから、工事に伴う地下水の影響が懸念された。施工者は工事着手前に聞き取りの調査による利用状況調査、箇所把握を行い、影響範囲の井戸1箇所について工事期間中の影響を把握する目的から水位計を設置し、24時間の監視しながら工事を実施した。その結果、地下水位に大きな影響を与えない範囲で工事を完了し、地域住民・漁業組合からも対応が高く評価された。工事の施工面においては、千曲川・犀川で最大の巨石5段積水制の施工で、巨石の噛み合わせが最も重視される工事であったが、巨石と間詰め石を巧みに配置して噛み合わせが良い水制を施工した。また、創意工夫による護岸の裏込コンクリート打設方法の改良、情報化施工（GPSを用いた締め固め管理）の実施を取り入れるなど積極的に新技術の活用を図り施工管理の簡素化にも努めた。当該施工者は良質な構造物を作る意識が高く、きめ細やかな出来形、品質、安全管理などに取り組み、工期内に無事故にて完成させ、また、河川構造物の重要性を理解してもらう目的として、地元保育園児(120名)や先生を招待した現場見学会を開催し、建設機械に触れたりニジマスの稚魚を放流するなど、地域とのコミュニケーションを図ったことは、他の模範であり、表彰に値する。</p> |      |                            |



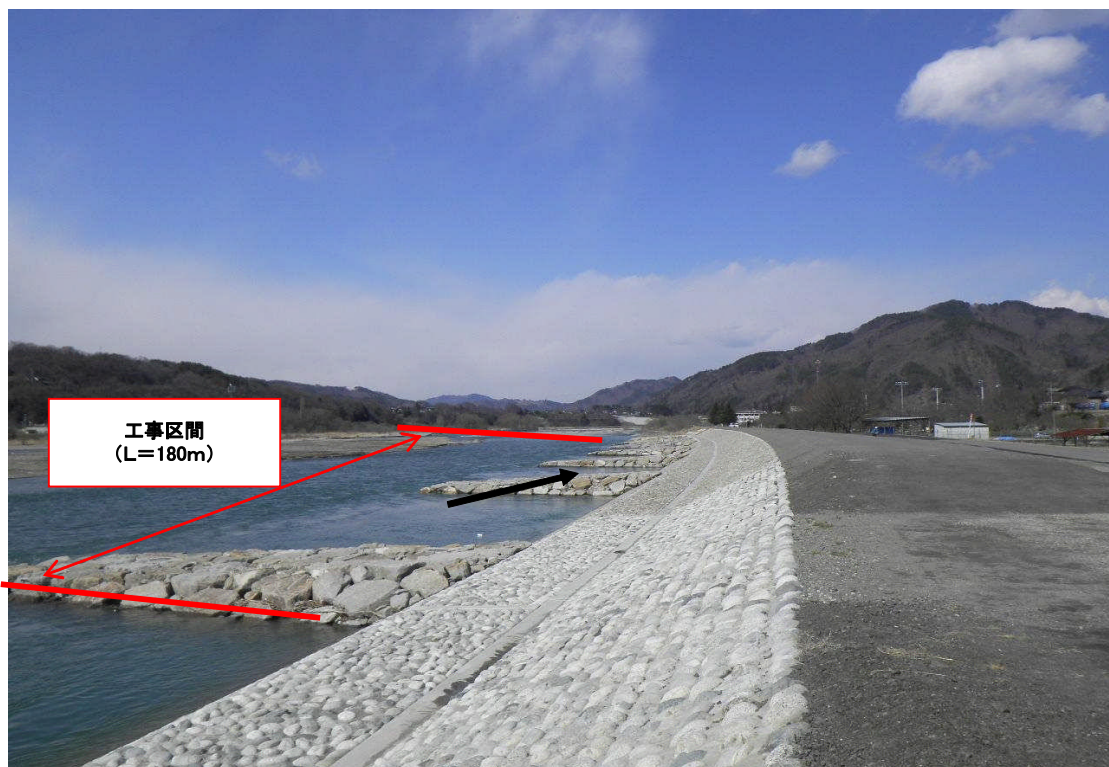
平成23年度完成 優良工事 [事務所長表彰]

|  |  |      |                            |
|--|--|------|----------------------------|
| 受注者  | 川中島建設株式会社  | 事務所名 | 千曲川河川事務所                   |
|  | 代表取締役 加藤 智久  | 工期   | 平成23年9月29日<br>～ 平成24年3月30日 |
|  | 長野市篠ノ井布施高田955番地3   | 請負金額 | 92,820千円                   |
| 工事名  | 丹波島護岸補修工事  | 工事場所 | 長野県長野市丹波島地先地先              |
| 工事内容   | 盛土6,900m3、大型連節ブロック張2,092m2、ふとんかご208m<br>じゃかご411m、根固めブロック製作・据付428個、仮設工1式  |      |                            |
| 選定理由   | <p>本工事は、長野市丹波島地先において既設根固めブロックを撤去し新たに大型連節ブロック張、根固めブロック等を施工する工事である。</p> <p>当該施工箇所は、水衝部となっており、かつ水中部施工が伴うことから連節ブロックの水中施工に配慮する必要があったこと、また高水敷は狭く、堤防天端は兼用道路となっており交通量の多い現場条件であることから施工ヤード等のスペース確保に努める必要があった。なお、施工箇所は地域住民の工事に対する関心が高い地区でもある。</p> <p>このような条件のなか、作業性の向上や安全確保等の工夫を行い効率的な作業に努め、無事工期限内に完了したものである。</p> <p>また、現場見学会をはじめ工事の進捗状況などを看板やチラシにより地元へ周知するなど地域住民と積極的にコミュニケーションに努め、トラブルもなく工事を完成させた。</p> |      |                            |
| <div></div> |  |      |                            |



平成23年度完成 優良建設技術者(工事) [事務所長表彰]

|      |  |      |                                 |
|------|--|------|---------------------------------|
| 技術者  | 宮入 文夫<br>(監理技術者)   | 事務所名 | 千曲川河川事務所                        |
|      |  | 工事名  | 明科築堤護岸その1工事                     |
|      |  | 工事場所 | 長野県安曇野市明科中川手地先                  |
|      | 株式会社 守谷商会  | 工期   | 平成 23年 3月 8日<br>～ 平成 24年 3月 31日 |
|      | 長野県長野市南千歳町878番地  | 請負金額 | 306,600千円                       |
| 工事内容 | ★護岸延長 L=180m<br>・築堤盛土量 V=15,200m <sup>3</sup> ・大型谷積ブロック張 A=1,463m <sup>2</sup><br>・自然石六角ブロック張 A=2,194m <sup>2</sup> ・巨石水制工 N=4基  |      |                                 |
| 選定理由 | ・監理技術者は、周辺環境への影響など施工の課題を抽出し、事前に対応を提案実行し良好な施工に努めた。特に井戸枯れ対応では、事前(聞き取り)調査の実施、施工中においては、水位計を設置し常時監視を行った結果、地元また漁業組合に対しても良好に適宜対応した。施工管理でも情報化施工(GPSを用いた締め固め管理)の実施を取り入れるなど積極的に新技術の活用を図り施工管理の簡素化にも努め、施工技術の向上に取り組んだ。また、当技術者は、盛土工事の経験と技術力を生かし業務にあたり、工事期間を通じて他職員や協力業者からも認められ、技術力・指導性・信頼度も高く評価できる。工事中は、工事進捗・品質向上・安全施工の課題に対する最適化など、きめ細やかな監理に努め、工期内に無事故にて完成させたことは他の模範であり、表彰に値する。 |      |                                 |



平成23年度完成 優良建設技術者(業務) [局長表彰]

|      |  |      |                           |
|------|--|------|---------------------------|
| 技術者  | 平生 昭二<br>(管理技術者)   | 事務所名 | 千曲川河川事務所                  |
|      |  | 業務名  | 犀川事業実施計画調査検討業務            |
|      | 株式会社 建設技術研究所北陸支社<br>新潟県新潟市中央区万代4丁目4番27号  | 工期   | 平成23年4月9日<br>～ 平成24年2月28日 |
|      |  | 請負金額 | 42,178.5千円                |
| 選定理由 | <p>本業務は、既設の利水ダムに新たに洪水調節機能を確保し、更に治水ダムと操作連携を行うという事例が少ない内容であるとともに、別途検討中である河川整備計画や千曲川事業再評価等関連する諸計画と整合を図る必要があり、河川計画とダム計画両方について熟知・精通が求められた非常に高度な技術力が要求された。当技術者は管理技術者として、吸引工法や置土計画等新規の提案を積極的に行いながら計画を幅広く検討し優秀な成果を納めた。</p> |      |                           |

平成23年度完成 優良工事における下請負者〔事務所長表彰〕

|       |  |      |                                 |
|-------|--|------|---------------------------------|
| 下請負者名 | 株式会社 鷲澤建設<br>代表取締役 鷲澤 汪<br>長野県北安曇郡小谷村<br>中小谷521-1  | 事務所名 | 千曲川河川事務所                        |
|       |  | 工期   | 平成23年 3月 8日<br>～<br>平成24年 3月31日 |
| 工事名   | 明科築堤護岸その1工事  | 工事場所 | 長野県安曇野市明科中川手地先                  |
| 専門工事業 | とび・土工工事業   |      |                                 |
| 工事内容  | 巨石水制工 N=4基<br>巨石(5t/個～)n= 926個    巨石(2～4t/個) n=570個  |      |                                 |
| 選定理由  | 当該下請負者は、非出水期(10月～)からの施工と厳しい工程の条件下において、巨石水制の機能・効果を十分理解したうえで、形状の異なる巨石(重量5t以上/個5層積)を専用の掴みアタッチメント機により、安全にかつ噛み合わせを重視した施工を実施し、出来映え・品質の良い構造物を築造した。<br>また、日々の安全活動(RKY活動・安全教育等)にも積極的に参加し無事故で工事を完了し、工事全体の安全に大きく貢献した。 |      |                                 |



平成23年度完成 優良工事における下請負者の専任技術者〔事務所長表彰〕

|       |  |      |                                 |
|-------|--|------|---------------------------------|
| 技術者   | 永井 英樹<br>(主任技術者)   | 事務所名 | 千曲川河川事務所                        |
|       |  | 工事名  | 明科築堤護岸その1工事                     |
|       | 株式会社 鷺澤建設<br>長野県北安曇郡小谷村<br>中小谷521-1  | 工事場所 | 長野県安曇野市明科中川手地先                  |
|       |  | 工期   | 平成23年 3月 8日<br>～<br>平成24年 3月31日 |
| 専門工事業 | とび・土工工事業   |      |                                 |
| 工事内容  | 巨石水制工 N=4基<br>巨石(5t/個～)n= 926個 巨石(2～4t/個) n=570個   |      |                                 |
| 選定理由  | 当該下請負者は、非出水期(10月～)からの施工と厳しい工程の条件下において、巨石水制の機能・効果を十分理解したうえで、形状の異なる巨石(重量5t以上/個5層積)を専用の掴みアタッチメント機により、安全にかつ噛み合わせを重視した施工を実施し、出来映え・品質の良い構造物を築造した。<br>また、日々の安全活動(RKY活動・安全教育等)にも積極的に参加し無事故で工事を完了し、工事全体の安全に大きく貢献した。 |      |                                 |